

セルリアンタワー東急ホテル 利用規則・宿泊約款
Regulations / Terms and Conditions of Accommodation Contract
CERULEAN TOWER TOKYU HOTEL

目次 Table Of Contents

利用規則	1
宿泊約款	5
Regulations	13
Terms and Conditions of Accommodation Contract	18

2026年3月
March 2026

利用規則

当ホテルでは、お客様に安全かつ快適にお過ごしいただくために、宿泊約款第 13 条に基づき下記の通り利用規則を定めております。この利用規則をお守りいただけない場合は宿泊約款第 9 条により、宿泊またはホテル内の諸施設のご利用をお断り申し上げます。また、この利用規則をお守りいただけないことにより生じた事故については、お客様に損害のご負担をいただくことがございますので、特にご留意くださいますようお願い申し上げます。

第 1 条 安全・保安事項

1. お部屋からの「避難経路図」は各客室ドア内側に表示してありますのでご確認ください。
2. お部屋への暖房用、炊事用等の火器およびその他火災の原因となるもの等の持ち込みはご遠慮ください。
3. 指定された喫煙室・喫煙場所以外での喫煙は固くお断りをいたします。その他火災の原因になるような行為はなさないでください。なお、禁煙客室内で喫煙（電子タバコ等含む）、及び吸い殻等の持ち込みが確認された場合は、寝具・カーテン・壁紙等のクリーニング費用その他補修等にかかる費用を請求させていただくこともございますのでご了承ください。
4. ぬれた衣類やタオル等を乾燥させるために照明器具にのせたりランプシェードにかけたりしますと火災の原因になります。大変危険ですので絶対におやめください。
5. モバイルバッテリーの発煙・発火等の事故防止のため、充電中は常に目の届く場所でご使用いただくものとし、客室を離れる際の充電は行わないでください。また、直射日光の当たる場所やベッド・カーテン等の可燃物の上など、発煙・発火や延焼等のおそれがある場所又は態様で使用しないでください。また、破損している、膨張している、異常に発熱しやすいなど、発煙・発火等のおそれがある機器の使用はおやめください。なお、火災事故の防止および安全確保のため、当ホテル内で上記に反する行為が確認された場合、充電コードを抜く等の対応を行う場合がございます。
6. ご滞在中、お部屋から出られるときは、必ず施錠をご確認ください。
7. 特にご就寝中は内鍵、および掛け金をおかけください。ドアをロックされても不用意に開扉せずドアスコープでご確認ください。万一、不審者と思われる場合はフロントまでご連絡ください。
8. バスタブへの湯張り中、または洗面台に水を溜める際、仮眠その他の事由により開栓を放置しますと湯や水があふれ、重大な漏水事故となりますのでご注意ください。
9. 外来のお客様と客室内でのご面会をご遠慮いただいております。
10. ご宿泊登録者以外の方のご宿泊は固くお断りいたします。
11. お車ご利用のお客様は所定の駐車場に駐車をお願いいたします。
12. 当ホテル利用客が駐車場を利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、車両の管理責任は、負わないものとします。

第 2 条 貴重品、遺失物のお取扱いについて

1. ご滞在中の現金、貴重品は室内金庫、またはフロントにお預けくださるようお願いいたします。室内金庫のご利用にあたっては、ご自身で扉の施錠設定をお願いいたします。上記手続きをおとりにならずに、現金、貴重品の滅失、紛失、毀損、盗難等によって生じた損害については賠償いたしかねますのでご了承ください。
2. お客様のチェックアウト後、お客様の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合においては、発見した日を含め 7 日間当ホテルにて保管し、その後、最寄りの警察署へ届けます。但し、軽微な物（日常生活品等）等で、お客様がその所有を放棄したと認められるものについては、取得日を含め 3 ヶ月間保管の後に処分させていただきます。また、お忘れ物が食品や保管管理が困難な場合は、廃棄させていただくことがございます。なお、遺失者からの問い合わせがない場合はホテルからの連絡はいたしません。

第 3 条 お会計

1. 料金は通貨または当ホテルが認めた旅行小切手・宿泊券・クレジットカード等によりお支払いいただきます。また、ご宿泊者以外の両替には応じかねますのでご了承ください。
2. ご予定の宿泊日数を変更なされる場合は、予めフロント係員にご連絡ください。ご延長の場合はそれまでの費用や追加の予定明細のお支払いをお願いいたします。
3. ホテル内のレストラン、バーなどをご署名でご利用になる場合は必ず宿泊カードまたはルームキーをご提示ください。ご署名でのご利用はお断りする場合もございます。
4. 到着時にお預かり金を申し受けることがございますのでご了承ください。また、ご滞在中、フロントからお勘定書の提示がございましたら、その都度フロントでのご精算をお願い申し上げます。
5. お買い物代、切符代、タクシー代、郵便切手代、お荷物送料などのお立て替えはお断りさせていただきます。
6. 宿泊料および飲食料金には、サービス料が加算されます。従業員への心づけはご辞退いたします。
7. お部屋からのお電話をご利用の際は、施設使用料が加算されます。

第 4 条 禁止事項

1. 以下の行為は禁止します。
 - (1) 次に掲げる、他のお客様の迷惑になるようなもののホテル内へのお持込。
 - (ア) 犬・猫・小鳥等の動物・ペット類全般（ただし、法で定める補助犬は除く、また当ホテルが別に定めるペット同伴宿泊同意書に基づき可能とする）
 - (イ) 発火または引火しやすい火薬や揮発油類および危険性のある製品
 - (ウ) 悪臭および強い匂いを発する物

- (エ)許可証のない鉄砲・刀剣類
 - (オ)著しく多量のお荷物および物品
 - (カ)その他、お客様のご迷惑になる物品
 - (キ)その他法令で所持を禁じられているもの
- (2) ホテル内での賭博や風紀・治安を乱すような行為、他のお客様に迷惑かける行為、不快感を与えるような行為。
 - (3) ホテルの外観を損なうようなものをお部屋の窓にかける行為、窓側への陳列行為。
 - (4) 当ホテルに許可なく、お部屋やロビーでの営業行為などのご宿泊以外のご利用。
 - (5) ホテル内で許可なく広告・宣伝物の配布や物品の販売。
 - (6) ホテル内で施設・備品を所定の場所や用途以外で使用するこゝと、現状を著しく損なうようなご利用。
 - (7) ホテル敷地内で撮影された写真等を許可なく営業上の目的で公になさる行為。
 - (8) 廊下やロビーへの所持品の放置。
 - (9) ナイトウェア・パジャマ・浴衣・スリッパ等で営業施設に出ること。
 - (10) 緊急事態、あるいはやむを得ない事情以外でのホテル従業員エリア・非常階段・屋上・塔屋・機械室等への立ち入り。
 - (11) ホテル外部からの飲食物の出前（但し、ホテルが提携した飲食店等は可）。
 - (12) ホテル建造物・家具・備品・その他物品の損傷・汚染、または紛失行為。
 - (13) ホテルの信用を傷つけ、またはホテルの不名誉となる内容の情報発信をされる行為。情法発信における投稿等が法令に違反し、当ホテルが不適切と判断した場合には了解なく削除させていただきます。また第三者を誹謗中傷するような内容の書き込みはしないようお願いいたします。
 - (14) 喫煙室、喫煙場所以外での喫煙（電子タバコ等含む）。
 - (15) その他法令で禁じられている行為。
2. 前項の禁止行為を行い、当ホテルに損害が生じた場合には、相当額を弁償していただくことがございます。

第 5 条 ホテル利用契約の解除

次に掲げる場合において、ご利用をご遠慮いただいております。

また、予約・契約を締結した後において、その事実が判明したときには、その時点で予約・契約を解除いたします。ただし、本項は、当ホテルが旅館業法第 5 条に掲げる場合以外の場合に宿泊を拒むことがあることを意味するものではありません。

- (1) ホテル利用者が旅館業法第 4 条の 2 第 1 項第 2 号に規定する特定感染症の患者等であるとき。
- (2) ホテル利用者に次の事由に該当する者がいる場合。
 - イ) 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体の関係者などの反社会勢力。

- ロ) 暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他団体。
- ハ) 法人でその役員に暴力団等の反社会勢力に該当する者がいるとき。
- (3) ホテル利用者がホテル施設、もしくはホテル従業員に対し、暴力、脅迫、恐喝等、威圧的な不当要求を行い、あるいは合理的な範囲を超える負担を要求したとき、またはかつて同様な行為を当ホテル、もしくは他のホテルで行ったと認められるとき。(ただし、宿泊客が障害者差別解消法第7条第2項又は第8条第2項の規定による社会的障壁の除去を求める場合は除く。)
- (4) 宿泊客が、当ホテルに対し、その実施に伴う負担が過重であって他の宿泊に対する宿泊に関するサービスの提供を著しく阻害するおそれのある要求として、旅館業法施行規則第5条の6で定めるものを繰り返したとき。

第6条 エコロジー活動

1. 資源を大切に使うため、節電・節水にご協力をお願いいたします。

第7条 個人情報

1. 当ホテルでは、お客様から提供される個人情報について、当ホテルのプライバシーポリシーに則り、適切にお取り扱いいたします。

第8条 利用規則の変更

1. 本利用規則は、民法に定める定型約款に該当し、宿泊客の一般の利益に適合する場合、または、変更の必要性及び相当性があると認めた場合には、民法の規定に基づいて、本利用規則の各条項を変更いたします。
2. 本利用規則が変更した場合には、変更後の規定の内容をウェブサイトに掲載し、掲載の際に定める効力発生日から変更後の内容が適用されます。尚、本利用規則を変更する場合には、変更内容等を適切な方法にて周知いたします。

2026年3月 下記につき改定をいたしました。

- ・モバイルバッテリーの取扱に関する事項 (利用規則 第1条 安全・保安事項)

宿泊約款

適用範囲

- 第 1 条 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。
- 2 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

宿泊契約の申込み

- 第 2 条 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする方は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。
- (1) 宿泊者名及び宿泊人数
 - (2) 宿泊日及び到着予定時刻
 - (3) 宿泊料金（原則として別表第 1 の基本宿泊料金による。）
 - (4) a. 申込者名及びその連絡先
b. 宿泊料金の支払者及びその連絡先
 - (5) その他当ホテルが必要と認める事項
- 2 宿泊客が宿泊中に前項第 2 号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして取り扱います。

宿泊契約の成立等

- 第 3 条 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。
- 2 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間（3 日を超える時は 3 日間）の宿泊料金を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する期日までに、お支払いいただきます。
- 3 申込金は、まず宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第 8 条 又は 第 21 条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第 15 条の規定による料金の支払いの際に返還します。
- 4 第 2 項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払い期日を指定

するにあたり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した cases に限ります。

施設における感染防止対策への協力の求め

第 4 条 当ホテルは、宿泊しようとする者に対し、旅館業法（昭和 23 年法律大 138 号）第 4 条の 2 第 1 項の規定による協力を求めることができます。

申込金の支払いを要しないこととする特約

第 5 条 第 3 条第 2 項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

- 2 宿泊契約の申込みを承諾するにあたり、当ホテルが第 3 条第 2 項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払い期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱いたします。

宿泊契約締結の拒否

第 6 条 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。ただし、本項は、当ホテルが旅館業法第 5 条に掲げる場合以外の場合に宿泊を拒むことがあることを意味するものではありません。

- (1) 宿泊の申込みが、この約款によらないとき。
- (2) 満室により客室の余裕がないとき。
- (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められたとき。
- (4) 宿泊しようとする者が、旅館業法第 4 条の 2 第 1 項第 2 号に規定する特定感染症の患者等（以下、「特定感染症の患者等」という）であるとき。
- (5) 宿泊客または宿泊しようとするものが暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団（以下「暴力団」という）、同条第 2 条第 6 号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という）、暴力団関係企業・団体の関係者などの反社会的勢力であるとき。
- (6) 宿泊しようとする者が暴力団、または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他の団体であるとき。
- (7) 宿泊しようとする者が法人で、その役員に暴力団等の反社会勢力に該当する者がいるとき。
- (8) 宿泊しようとする者が宿泊施設、もしくは宿泊施設従業員に対し、暴力、脅迫、恐喝等、威圧的な不当要求を行い、あるいは合理的な範囲を超える負担を要求したとき、またはかつて同様な行為を当ホテル、もしくは他ホテルで行ったと認められるとき。

(ただし、宿泊しようとする者が障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(以下「障害者差別解消法」という)第7条第2項又は第8条第2項の規定による社会的障壁の除去を求める場合は除く。)

- (9) 宿泊しようとする者が、当ホテルに対し、その実施に伴う負担が過重であって他の宿泊者に対する宿泊に関するサービスの提供を著しく阻害するおそれのある要求として、旅館業法施行規則第5条の6で定めるものを繰り返したとき。
- (10) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (11) 宿泊客が泥酔等で、他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼすおそれがあるとき、及び宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき(都道府県等の規定にもとづく)。

宿泊契約締結の拒否の説明

第7条 宿泊しようとする者は、当ホテルに対し、当ホテルが前条に基づいて宿泊契約の締結に応じない場合、その理由の説明を求めることができます。

宿泊客の契約解除権

第8条 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

- 2 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約を全部又は、一部を解除した場合(第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であってその支払いにより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます)は、別表第2項に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第5条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じるにあたって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。
- 3 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後8時(あらかじめ、到着予定時刻が明かされている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがございます。

当ホテルの契約解除権

第9条 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがございます。

ただし、本項は、当ホテルが旅館業法第5条に掲げる場合以外の場合に宿泊を拒むことを意味するものではありません。

- (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。
- (2) 宿泊客が特定感染症の患者であるとき。

- (3) 天災、施設の故障等、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
 - (4) 宿泊客が泥酔などにより他の宿泊者に影響を及ぼすおそれがあると認められるとき。あるいは宿泊客が他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき。
 - (5) 当ホテルが定める利用規則の禁止事項に従わないとき。
 - (6) 指定された喫煙室・喫煙場以外で喫煙したとき。
 - (7) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項（火災予防上必要なものに限る。）に従わないとき。
 - (8) 宿泊客が暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体の関係者などの、反社会的勢力と判明したとき。
 - (9) 宿泊客が暴力団、または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他の団体であるとき。
 - (10) 宿泊客が法人で、その役員に暴力団員に該当する者がいるとき。
 - (11) 宿泊客が宿泊施設、もしくは宿泊施設従業員に対し、暴力、脅迫、恐喝等、威圧的な不当要求を行い、あるいは合理的な範囲を超える負担を要求したとき、またはかつて同様な行為を当ホテル、もしくは他ホテルで行ったと認められるとき（ただし、宿泊客が障害者差別解消法第7条第2項又は第8条2項の規定による社会的障壁の除去を求める場合は除く。）
 - (12) その実施に伴う負担が過重であって他の宿泊者に対する宿泊に関するサービスの提供を著しく阻害するおそれのある要求として、旅館業法施行規則第5条の6で定めるものを繰り返したとき。
- 2 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

宿泊契約解除の説明

第10条 宿泊客は、当ホテルに対し、当ホテルが前条に基づいて宿泊契約を解除した場合、その理由の説明を求めることができます。

宿泊の登録

第11条 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロント又はエグゼクティブラウンジにおいて、次の事項を登録していただきます。

- (1) 宿泊客の氏名、住所
 - (2) 日本国内に住所を持たない外国人にあつては、国籍、旅券番号
 - (3) 出発日及び出発予定時間
 - (4) その他当ホテルが必要と認める事項
- 2 宿泊客が第15条の料金の支払いを、旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを提示していただきます。

客室の使用時間

第 12 条 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、フロントにご確認ください。

- 2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次の掲げる追加料金を申し受けます。
 - (1) 超過午後 3 時までは、基本宿泊料金の 30%
 - (2) 午後 6 時までは、基本宿泊料金の 50%
 - (3) 午後 6 時以降は、基本宿泊料金の 100%

利用規則の遵守

第 13 条 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが別に定める利用規則に従っていただきます。

営業時間

第 14 条 当ホテルの主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間はウェブサイト、各所等でご案内いたします。

- (1) フロント、キャッシャー等サービス時間
 - イ) 門限……………なし
 - ロ) フロントサービス……………24 時間
- 2 飲食等（施設）サービス時間：ウェブサイト、各所でご案内いたします。
- 3 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更する事があります。その場合には、適切な方法をもってお知らせいたします。

料金の支払い

第 15 条 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第 1 に掲げるところによります。

- 2 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨又は当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等これに代わり得る方法により宿泊客の到着もしくは出発の際又は当ホテルが請求した時、フロント又はエグゼクティブラウンジにおいて行っていただきます。
- 3 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

当ホテルの責任

第 16 条 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関する契約の履行にあたり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、当ホテルに故意又は重大な過失がある場合を除き、

15 万円を限度としてその損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。

2 当ホテルは万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

契約した客室の提供ができないときの取扱い

第 17 条 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限りの同一の条件による他の宿泊施設を斡旋するものといたします。

2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設の斡旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料をもって損害賠償額とさせていただきます。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき理由がないときは、補償料を支払いません。

寄託物等の取扱い

第 18 条 宿泊客がフロントにお預けになった物品又は、現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが、不可抗力である場合を除き当ホテルは、その損害を賠償いたします。ただし、現金及び貴重品については、当ホテルがその種類及び価額の明告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは 15 万円を限度としてその損害を賠償いたします。

2 宿泊客が、当ホテルにお持込みになった物品又は、現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の明告のなかったものについては、当ホテルに故意又は重大な過失がある場合を除き、15 万円を限度として当ホテルはその損害を賠償いたします。

宿泊客の手荷物又は携帯品の保管

第 19 条 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しいたします。

2 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合においては、発見した日を含め 7 日間当ホテルにて保管し、その後、最寄りの警察署へ届けます。但し、軽微な物（日常生活品等）等で、お客様がその所有を放棄したと認められるものについては、取得日を含め 3 ヶ月間保管の後に処分させていただきます。また、お忘れ物が食品や保管管理が困難な場合は、廃棄させていただくことがございます。なお、遺失者からの問い合わせがない場合はホテルからの連絡はいたしません。

- 3 前 2 項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第 1 項の場合にあっては前条第 1 項の規定に、前項の場合にあっては同条第 2 項の規定に準じるものといたします。

駐車責任

第 20 条 宿泊客が当ホテルの駐車場又は、契約駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに応じます。

宿泊客責任

第 21 条 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

個人情報

第 22 条 当ホテルでは、お客様から提供される個人情報について、当ホテルのプライバシーポリシーに則り、適切にお取り扱いいたします。

約款変更

- 第 23 条 本約款は、民法に定める定型約款に該当し、宿泊客の一般の利益に適合する場合、または、変更の必要性及び相当性があると認めた場合には、民法の規定に基づいて、本約款の各条項を変更いたします。
- 2 本約款が変更された場合には、変更後の規定の内容をウェブサイトに掲載し、掲載の際に定める効力発生日から変更後の内容が適用されるものとします。尚、本約款を変更する場合には、変更内容等を記載した適切な方法にて周知いたします。
 - 3 本約款が変更される以前に予約し、その宿泊日が約款変更日以降である場合、宿泊日時点の約款に基づくものとします。

別表第 1 宿泊料金等の内訳（第 2 条第 1 項及び第 15 条第 1 項関係）

内訳		
宿泊者が払うべき総額	宿泊料金	1.基本宿泊料金
		2.サービス料
	追加料金	3.飲食料（サービス料を除く） 及びその他料金
		4.ルームサービス（提供がある場合）
		5.サービス料
	税金	6.消費税等

別表第 2 違約金（第 8 条第 2 項関係）

すべてお取消しの場合

契約お申込人数		契約解除の通知を受けた日							
		当日 (不泊含む)	前日	2 日前	3 日前	7 日前	14 日前	30 日前	60 日前
一般	1 名から 9 名まで	100%	15 時以降 100%	0%					
団体	10 名から 60 名まで	100%		80%			50%		20%
	61 名以上	100%				80%	50%	30%	

注

1. 上記％は、予約時の宿泊料金（サービス料、消費税等を含む）に対する違約金の比率です。
2. 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数分の違約金を収受いたします。
3. 別途違約金を設定している場合は、その公示額を違約金として収受します。
4. 各旅行会社からのお申し込みのキャンセルにつきましては、お申し込みいただきました旅行会社の規定に準じる事といたします。

2026 年 3 月

Regulations

This hotel has set out the following rules on use based on Article 13 of the Terms and Conditions of Accommodation Contract in order to ensure that you can spend your time at the Hotel safely and comfortably. If these rules on use are not observed, under Article 9 of the Terms and Conditions of Accommodation Contract, you will not be allowed to lodge in the Hotel or use the facilities of the Hotel. In addition, please be aware that you may be liable for damages if an accident occurs due to your failure to follow these rules.

Article 1 Safety and Security Matters

1. Please confirm the emergency escape routes on the map that is posted on the door inside each room.
2. Please refrain from bringing your own heating or cooking devices, or irons into the room.
3. Smoking is strictly prohibited except in designated smoking rooms and smoking areas. Please do not engage in any other acts that may cause a fire. Please note that if smoking (including electronic cigarettes, etc.) or cigarette butts, etc. are confirmed in the non-smoking rooms, cleaning expenses for bedding, curtains, wallpaper, etc. and other expenses for repair, etc. may be charged.
4. If wet clothes or towels are placed on lighting equipment or lampshades to dry them, it may cause a fire. Please do not do this because it is very dangerous.
5. With a view to reducing the risks associated with smoke and fire hazard related to the use of mobile batteries, please charge your batteries in an open space where they can be seen at all times. Please do not leave mobile batteries charging when you are out of your room. In addition, never charge mobile batteries in spaces or under conditions where there is danger of smoke, combustion, or the spread of fire, such as by placing them in direct sunlight or on flammable fabrics such as beds and curtains. Please do not use electrical or battery-powered devices that may cause smoke or fire, such as devices that are damaged, swollen or susceptible to abnormal heating. In order to prevent fire accidents and ensure safety, if the above conditions are not observed within the Hotel premises, necessary measures may be taken by Hotel staff, including by way of disconnecting or unplugging of devices that are being charged.
6. Please make sure to lock the door when you leave your room during your stay.
7. Please lock the door and secure the inside chain, particularly when you sleep. Should there be a knock at the door, check to see who it is by using the peephole before opening the door. If you think it is a suspicious person, please call the front desk.
8. When filling the bathtub or sink, take care not to doze off and inadvertently let the tub overflow and cause a serious water leakage.
9. Please refrain from meeting any visitor in the guest room.

10. We strictly prohibit persons other than registered guests.
11. Please park your car in the designated parking lot.
12. When any Hotel guest uses the parking lot, we will not be liable for the custody of the car, regardless of whether the car key has been deposited with us.

Article 2 Handling of Valuables and Lost Articles

1. Please leave your cash and valuables in the room safe or at the front desk during your stay. When using the in-room safe, please set the lock on the door by yourself. Please note that we will not compensate for any loss, damage or theft of cash or valuables when the above procedures are not followed.
2. If your hand baggage or belongings have been left behind at the Hotel after your check-out, they will be kept at the Hotel for seven (7) days from the day they are found, and then delivered to the nearest police station. However, minor items (daily necessities, etc.) that are considered to have been abandoned by the customer will be disposed of after they are stored for three (3) months from the date they are found. In addition, we may dispose of items left behind if they are food items or items that are difficult to store or manage. Please note that the hotel will not contact you if there is no inquiry from the customer.

Article 3 Payment

1. Charges shall be paid in Japanese currency or by traveler's checks, hotel vouchers, credit card, etc. approved by the Hotel. Additionally, please note that we cannot exchange money for persons other than guests.
2. If you would like to change the number of days you plan to stay, please contact the front desk staff in advance. If you would like to extend your stay, please pay for the previous charges and the charges for your additional stay.
3. Please show your registration card or room key when you charge a bill for a restaurant or bar, etc. in the Hotel to your account. We may refuse to allow you to charge a bill to your account with only your signature.
4. Please note that we may ask for a deposit upon arrival. Additionally, if the front desk staff present a bill during your stay, please pay each time at the front desk.
5. We will not make payment on your behalf for shopping, tickets, taxis, postage, or freight charges.
6. Service charge may be included in the room charges and food and beverage charges. Therefore, there is no need to tip our staff.
7. When you use the room phone, a facility charge will be added to your bill.

Article 4 Prohibited Matters

1. The following acts are prohibited
 - (1) Bringing any of the following items that might disturb other guests in the hotel.
 - a) Animals and pets, including dogs, cats and birds (except assistance dogs as required

by law, and pets permitted by the Agreement on Accommodation with Pets as separately provided by the Hotel).

- b) Ignitable or flammable gunpowder, volatile oils and dangerous products.
 - c) Anything that gives off an offensive or strong odor.
 - d) Unlicensed firearms and swords.
 - e) Extremely large volumes of baggage and articles.
 - f) Any other items that might disturb other guests.
 - g) Other belongings prohibited by laws and regulations.
- (2) Gambling, acts that disturb public morals or order, acts that cause a nuisance or discomfort to other guests within the Hotel.
 - (3) Hanging objects on the window of the room that would ruin the appearance of the Hotel, or displaying them by the window.
 - (4) Using the Hotel for purposes other than lodging, e.g., conducting sales activities in your room or the lobby without permission from the Hotel.
 - (5) Distribution of advertisements and promotional materials and sale of goods in the Hotel without permission.
 - (6) Using facilities and equipment in the Hotel in places and for purposes other than those specified, and using such facilities and equipment in a manner that significantly impairs their current condition.
 - (7) Disclosing photos, etc. taken in the Hotel to the public for business purposes without permission.
 - (8) Leaving belongings unattended in hallways and the lobby.
 - (9) Entering the business facilities of the Hotel wearing night wear, pajamas, yukata or slippers.
 - (10) Entering areas for the Hotel employees, the emergency staircase, roof, penthouse, machine room, etc., except when unavoidable or in cases of emergency.
 - (11) Ordering food and beverages for delivery from outside of the Hotel (however, restaurants affiliated with the Hotel are acceptable).
 - (12) Damaging, contaminating, or causing loss to the Hotel buildings, furniture, equipment, or other hotel items.
 - (13) Damaging the reputation of the Hotel or transmitting information that may dishonor the Hotel.
If posting information violates laws and regulations, and the Hotel judges it inappropriate, the Hotel will delete the information without consent. In addition, please do not write anything that will defame a third party.
 - (14) Smoking in areas other than smoking rooms and smoking areas (including electronic cigarettes, etc.).
 - (15) Other acts prohibited by laws and regulations.
2. In the event of damage caused to the Hotel as a result of any of the prohibited acts described in the preceding paragraph, the Hotel may request that you compensate the Hotel for the actual amount of the damage.

Article 5 Cancellation of Accommodation Contract

Please refrain from using the Hotel (including making a reservation, or making a contract) in the following cases. If such fact is found after the conclusion of the reservation/contract, the reservation/contract, the reservation/contract shall be cancelled at that time. However, this paragraph does not mean that our Hotel may refuse accommodation in cases other than these listed in Article 5 of the Hotel Business Act.

1. If the user of the Hotel is a patient of a specified infectious disease, as stipulated in Paragraph 1, Item (2) of Article 4-2 of the Hotel Business Act.
2. When the user of the Hotel falls under any of the following:
 - 1) Antisocial forces, such as an organized crime group, a member of an organized crime group, an individual related to a company or a group connected to an organized crime group.
 - 2) Corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or an organized crime group member.
 - 3) A corporation that has any officer who falls under the category of Antisocial Forces, such as an organized crime group.
3. The user of the Hotel makes coercive and unjust demands to, or demands an unreasonable burden from, the Hotel or the Hotel employees, using violence, intimidation, extortion or the like, or it is considered that the Hotel user has conducted similar acts in the past at the Hotel or at other hotels. (provided, however, that this shall not apply if the guest requests removal of a social barrier in accordance with Paragraph 2 of Article 7 or Paragraph 2 of Article 8 of the Act for Eliminating Discrimination against Persons with Disabilities.).
4. If the user of the Hotel repeats carrying out an act listed under the provisions of Articles 5-6 of the Enforcement Regulations of the Hotel Business Act in the form of a request to the Hotel for which the burden involved in the implementation thereof is too onerous and which may significantly impede the provision of accommodation services to other guests.

Article 6 Environmental Conservation Activities

1. In order to conserve resources, we ask for your cooperation in saving electricity and water.

Article 7 Personal Information

1. The Hotel will appropriately handle the personal information you provide, in accordance with the Privacy Policy of the Hotel.

Article 8 Change to Regulations

1. These Regulations fall under the standard terms and conditions set forth in the Civil Code, and the provisions of these Regulations will be changed in accordance with the provisions

of the Civil Code when it conforms to the general interests of guests, or when it is considered necessary or reasonable to change them.

2. If these Regulations are changed, the changed provisions will be posted on the website and the changed provisions will apply from the effective date specified at the time when it was posted. When these Regulations are changed, we will publish the details of what changed in an appropriate manner.

March 2026: The following revisions have been made.

- Handling of portable power banks (Rules on Use, Article 1: Safety and Security Matters)

Terms and Conditions of Accommodation Contract

Article 1 Scope of Application

1. The Accommodation Contract and related agreements to be concluded between the Hotel and the Guest shall be subject to these Terms and Conditions, and matters not provided herein shall be governed by laws and regulations or generally accepted practices.
2. If the Hotel has entered into special agreements with the Guest, insofar as such special agreements do not contradict laws and regulations and generally accepted practices, the special agreements shall prevail, notwithstanding the provisions of the preceding paragraph.

Article 2 Application for Accommodation Contract

1. A Guest who intends to apply for an Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following information.
 - (1) Name and number of Guests
 - (2) Date of stay and estimated time of arrival
 - (3) Accommodation Charges (As a general rule, the Basic Accommodation Charges set forth in Schedule 1 will apply.)
 - (4)
 - a. Applicant's name and contact information
 - b. Payer of the Accommodation Charges and the contact information
 - (5) Other matters considered necessary by the Hotel
2. If, during the stay, the Guest requests to extend his/her stay beyond the date specified in item (2) of the preceding paragraph, the Hotel shall treat such request as an application for a new Accommodation Contract made at the time of his/her request.

Article 3 Conclusion of Accommodation Contract, etc.

1. An Accommodation Contract shall be concluded when the Hotel has accepted the application set forth in the preceding article. However, this shall not apply if the Hotel proves that it did not accept the application.
2. When an Accommodation Contract is concluded pursuant to the provision of the preceding paragraph, the accommodation period or if it exceeds (3 days when the period of stay exceeds 3 days). The application fee specified by the hotel, must be paid by the date specified by the Hotel.
3. The deposit shall be used: first, for the Accommodation Charges finally payable by the Guest; second, for cancellation charges under Article 8 ; and third, for compensation under Article 21 , as applicable. The remainder, if any, shall be refunded at the time of payment for accommodation as stated in Article 15.

4. If the Guest fails to pay the deposit set forth in Paragraph 2 by the date specified by the Hotel in accordance with the provisions of the same paragraph, the Accommodation Contract shall cease to be effective. Provided, however, that the same shall apply only when the Hotel has notified the Guest to that effect in designating the due date of the deposit.

Article 4 Request for cooperation in infection prevention measures in facilities

The Hotel may request the cooperation of a Guest seeking accommodation at the Hotel, in accordance with the provisions of Paragraph 1 of Article 4-2 of the Hotel Business Act (Act No. 138, 1948).

Article 5 Special Contract Requiring No Accommodation Deposit

1. Notwithstanding the provision of Paragraph 2 of Article 3, the Hotel may enter into a special contract requiring no payment of the accommodation deposit stipulated in the same paragraph after the conclusion of the contract.
2. If the Hotel does not request payment of the accommodation deposit prescribed in Paragraph 2 of the Article 3 or does not designate the due date of said deposit at the time of accepting the application for an Accommodation Contract, it shall constitute the fact that the Hotel has agreed to the special contract prescribed in the preceding paragraph.

Article 6 Refusal of Accommodation Contract

The Hotel may refuse to conclude an Accommodation Contract in any of the following cases. However, this paragraph does not mean that the Hotel may refuse your stay at the Hotel for other reasons not listed in Article 5 of the Hotel Business Act.

- (1) The application for accommodation does not conform to these Terms and Conditions.
- (2) The Hotel is fully booked and there is no vacancy.
- (3) A Guest seeking accommodation is considered liable to conduct himself/herself in a manner that violates laws and regulations, or to engage in acts against public order or good morals in regard to his/her accommodation.
- (4) A Guest seeking accommodation is a patient etc. with a specified infectious disease prescribed in Paragraph 1, Item (2) of Article 4-2, of the Hotel Business Act (hereinafter referred to as "Patients etc. with Specified Infectious Diseases").
- (5) A Guest seeking accommodation is an antisocial force, such as an organized crime group, a member of an organized crime group, an individual related to a company or a group connected to an organized crime group.
- (6) A Guest seeking accommodation is a corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or an organized crime group member.
- (7) A Guest seeking accommodation is a corporation that has any officer who falls under the category of Antisocial Forces, such as an organized crime group.

- (8) A Guest seeking accommodation makes coercive and unjust demands to, or demands an unreasonable burden from, the Hotel or the Hotel employees, using violence, intimidation, extortion or the like, or when it is considered that the Guest has conducted similar acts in the past at the Hotel or at other hotels. However, that this shall not apply to cases where the Guest seeking accommodation requests the removal of a social barrier in accordance with Paragraph 2 of Article 7 or Paragraph 2 of Article 8 of Act for Eliminating Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65, 2016. Hereinafter referred to as the " Act for Eliminating Discrimination against Persons with Disabilities")
- (9) A Guest seeking accommodation stay overnight complains to the hotel that the burden associated with implementing the accommodation is too heavy, requests that may significantly impede the provision of accommodation-related services to guests when the Hotel Business Act Enforcement Regulations Article 5-6 has been repeated.
- (10) The Hotel is unable to provide accommodation due to natural disaster, facility failure, or other unavoidable causes.
- (11) The Guest is heavily intoxicated and is likely to be a nuisance to other guests, or uses speech or conduct that is a nuisance to others (in accordance with prefectural rules).

Article 7 Explanation of Refusal to Execute Accommodation Contract

A Guest seeking accommodation may request that the Hotel explain the reason(s) for a refusal by the Hotel to enter into an Accommodation Contract pursuant to the preceding article.

Article 8 Guest's Right to Cancel Accommodation Contract

1. The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by notifying the Hotel.
2. If the Guest has cancelled the Accommodation Contract in whole or in part due to reasons attributable to the Guest (except when the Hotel has requested payment of the deposit by designating the due date in accordance with the provisions of Paragraph 2 of Article 3 and the Guest has cancelled the Accommodation Contract before making such payment), the Hotel shall impose a cancellation charge as set forth in Schedule 2. However, when the Hotel has agreed to a special contract as prescribed in Paragraph 1 of Article 5 , this shall apply only when the Hotel has notified the Guest of its obligation to pay cancellation charges in the event the Guest cancels the Accommodation Contract.
3. The Hotel may deem the Guest to have cancelled the Accommodation Contract when he/she does not arrive by 08:00 p.m. (if the estimated time of arrival is known in advance, the time would be two hours after the stated time) on the day of his/her stay without an advance notice to the Hotel.

Article 9 Hotel's Right to Cancel Accommodation Contract

1. The Hotel may cancel the Accommodation Contract in any of the following cases.

However, this paragraph does not mean that the Hotel may refuse accommodation in cases other than those stipulated in Article 5 of the Hotel Business Act.

- (1) The Guest is considered liable to conduct himself/herself in a manner that violates laws and regulations, or to engage in acts against public order or good morals in regard to his/her accommodation, or is considered to have conducted himself/herself in such manner or engaged in such acts.
 - (2) The Guest is Patients etc. with Specified Infectious Diseases.
 - (3) The Hotel is unable to provide accommodation due to natural disaster, facility failure, or other unavoidable causes.
 - (4) Guest is likely to affect other guests due to being heavily intoxicated, etc.
Or the Guest is behaving in such a way as to be a nuisance to other guests.
 - (5) The Guest fails to observe prohibited matters specified in the Rules on Use prescribed by the Hotel.
 - (6) The Guest smokes in areas other than designated smoking rooms or smoking areas.
 - (7) The Guest does not refrain from prohibited actions, such as smoking in bed, vandalism of fire-fighting equipment and other prohibited matters stipulated in the Regulations prescribed by the Hotel (limited to those necessary for fire prevention).
 - (8) The Guest is found to be an antisocial force, such as an organized crime group, a member of an organized crime group, an individual related to a company or a group connected to an organized crime group.
 - (9) The Guest is a corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or an organized crime group member.
 - (10) The Guest is a corporation that has any officer who falls under the category of an organized crime group member.
 - (11) The Guest makes coercive and unjust demands to, or demands an unreasonable burden from, the Hotel or the Hotel employees, using violence, intimidation, extortion or the like, or when it is considered that the Guest has conducted similar acts in the past at the Hotel or at other hotels. (However, this shall not apply if the Guest who requests removal of a social barrier in accordance with Paragraph 2 of Article 7 or Paragraph 2 of Article 8 of the Act for Eliminating Discrimination against Persons with Disabilities.)
 - (12) The user of the Hotel carries out an act listed under the provisions of Article 5-6 of the Enforcement Regulations of the Hotel Business Act in the form of a request to the Hotel for which the burden involved in the implementation thereof is onerous and which may significantly impede the provision of accommodation services to other guests.
2. When the Hotel has cancelled the Accommodation Contract in accordance with the provision of the preceding paragraph, the Hotel shall not charge the Guest for any services he/she has yet to receive.

Article 10 Explanation of Termination of Accommodation Contract

The Guest may request the Hotel to explain the reason(s) when the Hotel has cancelled the Accommodation Contract pursuant to the preceding article.

Article 11 Registration

1. The Guest shall register the following particulars at the front desk or the Executive Lounge of the Hotel on the day of his/her stay.
 - (1) Name, age, sex, address and occupation of the Guest(s).
 - (2) Nationality, passport number, place and date of entry (copy of passport or scanned copy) in the case of foreigners with no address in Japan.
 - (3) Date and scheduled time of departure.
 - (4) Other matters considered necessary by the Hotel
2. When the Guest intends to pay his/her accommodation charges prescribed in Article 15 by any means other than Japanese currency, such as traveler's checks, hotel vouchers or credit card, such means shall be presented in advance at the time of registration prescribed in the preceding paragraph.

Article 12 Occupancy Hours of Guest Rooms

1. Please check with the front desk for the hours that the Guest can use the room of the Hotel.
2. Notwithstanding the provision of the preceding paragraph, the Hotel may permit the Guest to occupy the guest room outside the hours set forth in the same paragraph. In such case, the following extra charges shall apply.
 - (1) 30% of the basic room charge until 3:00 p.m.
 - (2) 50% of the basic room charge until 6:00 p.m.
 - (3) The basic room charge 100% after 6:00 p.m.

Article 13 Compliance with Regulations

The Guest shall observe the Regulations separately set forth by the Hotel within the premises of the Hotel.

Article 14 Business hours

1. The business hours of the Hotel's main facilities, etc. shall be as follows, and the details of the business hours of other facilities, etc. shall be provided on the website and notices displayed in each facility, etc.
 - (1) Service hours at the front desk, cashier, etc.
 - a) Curfew: Not applicable
 - b) Front desk services: 24 hours
2. Service hours for food and beverages (facilities): Information will be provided on the website and at each facility.
3. The hours set forth in the preceding paragraph may be changed temporarily if necessary

and unavoidable. In such case, we will notify in an appropriate manner.

Article 15 Payment of Accommodation Charges

1. The breakdown of the Accommodation Charges, etc. to be paid by the Guest is as shown in Schedule 1.
2. Payment of the Accommodation Charges, etc. under the preceding paragraph shall be made at the front desk or the Executive Lounge at the time of the Guest's arrival or departure or upon request by the Hotel, in Japanese currency or by other means permitted by the Hotel, such as hotel vouchers or credit cards, etc.
3. Accommodation Charges shall be paid even if the Guest does not stay after the Hotel has furnished and made available his/her accommodation.

Article 16 Responsibility of the Hotel

1. The Hotel shall compensate the Guest up to a maximum of 150,000 yen for damage caused to the Guest in the course of, or due to default under, the Accommodation Contract and related contracts, except where the damage has been caused due to the Hotel's intentional act or gross negligence. However, the same shall not apply when such damage has been caused for reasons not attributable to the Hotel.
2. The Hotel is covered by Hotel Liability Insurance to deal with a possible fire.

Article 17 Handling When Unable to Provide Contracted Room

1. If the Hotel is unable to provide the Guest with the contracted guest room, the Hotel shall, upon obtaining the consent of the Guest, arrange for another hotel under the same conditions as much as possible.
2. Notwithstanding the provision of the preceding paragraph, if the Hotel is unable to introduce another hotel, the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancellation charges and the compensation fee shall be treated as compensation for damage. However, when the Hotel cannot provide the guest room due to reasons not attributable to the Hotel, the Hotel will not pay the compensation fee.

Article 18 Handling of Deposited Articles, etc.

1. The Hotel shall compensate the Guest for loss, damage, etc. in respect of items, cash or valuables deposited by the Guest at the front desk, except when such loss, damage, etc. is due to force majeure. However, for cash and valuables, when the Hotel has requested the Guest to report its kind and value and the Guest has failed to do so, the Hotel shall compensate the Guest up to a maximum of 150,000 yen.
2. The Hotel shall compensate the Guest for loss, damage, etc. caused due to the Hotel's intentional act or negligence with respect to items, cash or valuables brought into the Hotel by the Guest but not deposited at the front desk. However, for articles whose nature and value have not been reported in advance by the Guest, the Hotel shall compensate the Guest up to a maximum of 150,000 yen, except in the case of damage caused due to

the Hotel's intentional act or gross negligence.

Article 19 Custody of Baggage and Belongings of Guest

1. When the baggage of the Guest arrives at the Hotel prior to his/her stay, the Hotel shall store it responsibly only when the Hotel has agreed to the same prior to its arrival and shall hand it over to the Guest at the front desk at the time of check-in.
2. If the hand baggage or belongings of the Guest have been left behind at the Hotel after check-out, they will be kept at the Hotel for seven (7) days from the day they are found (inclusive), and then delivered to the nearest police station. However, minor items (daily necessities, etc.) that are considered to have been abandoned by the customer will be disposed of after they are stored for three (3) months from the date they are found (inclusive). In addition, we may dispose of items left behind if they are food items or items that are difficult to store or manage.
The hotel will not contact if there is no inquiry from the lost person.
3. The Hotel's liability for the custody of the Guest's baggage and belongings in the case of the preceding two paragraphs shall be in accordance with the provision of Paragraph 1 of the preceding article in the case of Paragraph 1, and in accordance with the provision of Paragraph 2 of the same article in the case of Paragraph 2.

Article 20 Responsibility for Parking

When the Guest uses the parking lot of the Hotel or the contracted parking lot, the Hotel shall lend a space and shall not be liable for the custody of the car, regardless of whether the car key has been deposited with the Hotel. However, the Hotel shall be liable for any damage caused due to the Hotel's intentional act or negligence in the management of the parking lot.

Article 21 Liability of the Guest

The Guest shall compensate the Hotel for damage caused to the Hotel due to the Guest's intentional act or negligence.

Article 22 Personal Information

The Hotel will appropriately handle the personal information you provide, in accordance with the Privacy Policy of the Hotel.

Article 23 Change to these Terms and Conditions

1. These Terms and Conditions fall under the standard terms and conditions set forth in the Civil Code, and the provisions of these Terms and Conditions will be changed in accordance with the provisions of the Civil Code when it conforms to the general interests of guests, or when it is considered necessary or reasonable to change them.
2. If these Terms and Conditions are changed, the changed provisions will be posted on the website and the changed provisions will apply from the effective date specified at the time of posting. When these Terms and Conditions are changed, we will publish the

details of such change in an appropriate manner.

3. If the Guest makes a reservation before the change of these Terms and Conditions and the date of accommodation falls on or after the date of the change of these Terms and Conditions, the Terms and Conditions as of the date of the accommodation shall apply.

Attachment

Schedule 1: Breakdown of Accommodation Charges, etc.

(related to Article 2, Paragraph 1 and Article 15, Paragraph 1)

Breakdown		
Total Amount to be Paid by the Guest	Accommodation charges	1. Basic accommodation fee
		2. Service charge
	Extra charges	3. Food and beverages (excluding room service) and other usage fees
		4. Room service (when applicable.)
		5. Service charge
	Taxes	6. Consumption tax and Other taxes

Schedule 2 : Cancellation Charge (related to Article 8, Paragraph 2)

Cancellation of all

Contracted number of guest		Date of notice of cancellation								
		day of arrival (Including No show)	1day prior to arrival	2day prior to arrival	3day prior to arrival	7day prior to arrival	14day prior to arrival	30day prior to arrival	60day prior to arrival	90day prior to arrival
Individual	Up to 9	100%	After 3:00 pm: 100%	0%						
Group	10 to 60	100%		80%			50%		20%	
	61 or more	100%					80%	50%	30%	

Notes

1. The percentages above indicate the ratio of the cancellation charge to the accommodation charges (including the service charge and Japanese consumption tax, etc.) at the time the reservation is confirmed.
2. If the contracted length of stay is shortened, a cancellation charge will be incurred for the shortened days.
3. If a separate cancellation charge has been established, the publicly stated amount shall apply as the cancellation charge.
4. Cancellations of reservations made through travel agencies shall be subject to the policies of the respective travel agency.

March 2026